

親子・孫・水車 新見市立神代小学校
平成30年6月30日

めざす「神代っ子」育成のために

6月8日の学校運営協議会において、平成 30 年度神代小学校運営基本方針を承認いただきました。今年度、既に4月から取り組んでおりますが、次のことに力を入れ、児童の健全育成・学力向上を図ってまいりますので、地域住民・保護者の方には積極的なご協力をお願いいたします。

本校では、学校教育目標の実現に向けて、3つの目指す児童像

○よく考え、思いを表現できる子ども ○思いやりのある子ども ○たくましい子ども
を掲げ、重点項目について以下のような内容で意図的・計画的に取り組んで参ります。

指導の重点	具体的な取組内容・達成基準
①創造性の育成を図る。 (よく考える子ども)	○基礎学力の確実な習得と新しい学習指導要領に対応した学習の推進 ○「学習指導のスタンダード」の徹底及び英語活動、家庭学習の充実 ○人や物などの変化を敏感に感じ取る感性を養う活動・行事の充実 ○地域の文化・産業の学習及び地域住民や講師の方々との交流機会の充実
②表現力の育成を図る。 (思いを表現できる子ども)	○児童の「主体的・対話的で深い学び」のある授業づくりの工夫 ○ICT機器を有効活用した授業づくりとプログラミング教育の推進 ○朝読書や読み聞かせ、100冊読書などの読書活動の推進 ○言葉で自らの考えを進んで表現し伝え合う機会の充実
③健康教育の推進を図る。 (思いやりのある子ども) (たくましい子ども)	○道徳教育・人権教育・生徒指導の充実 ○振学会(PTA)との連携を図った「早ね・早おき・朝ごはん」「家庭学習」「挨拶」「ノーメディアデー」等の習慣化運動の推進 ○縦割り班活動の推進
④「地域とともにある学校づくり」を推進する。	【地域及び新見第一中学校区内関係機関との連携】 ○学校運営協議会の開催…地域の方の学校運営への参画。地域資源の活用 ○学校支援地域本部事業の推進…協力いただける方の充実 ○関係機関との綿密な連携…保幼小中の連携支援の充実

つきましては、1年間を通してこれらに取り組んで行くには神代小学校の教職員だけでどうにもなりません。「地域とともにある学校づくり」、地域の方や保護者の積極的な学校運営への参画が欠かせません。今年度、今後行う取組について、一層のご理解とご協力をお願いします。地域の方々には、気軽に授業や子ども達の活動を参観いただくとともに、学校支援ボランティアへの登録をお願いいたします。

地震避難訓練【非常食試食と起震車体験】(6月20日)



避難訓練と地震の揺れの体験に加えて、栄養委員のご協力で災害時の非常食の試食ができました。

読み聞かせ・紙芝居(6月)



ボランティアの方などによる絵本の読み聞かせや紙芝居では、児童は感じたことを積極的に発表しました。

歯と口の健康集会(6月8日)



保健師、愛育委員さんと、児童会(食と健康委員会)の共同企画で実施し、CS委員にも参加いただきました。

7月

目標	学校をきれいにしよう ○整理整頓 ○清掃活動		
	日	曜	行事の内容
1	日		県陸上
2	月		児童朝会
3	火		
4	水		県教委訪問、委員会、放課後こども教室
5	木		巡回文庫
6	金		市教委学事訪問
7	土		
8	日		
9	月		児童朝会
10	火		5年水辺の学校(1日目)
11	水		5年水辺の学校(2日目)
12	木		耳鼻科検診
13	金		非行防止教室
14	土		
15	日		
16	月		海の日
17	火		神代和紙あんどんづくり
18	水		代表委員会
19	木		1学期終業式、大掃除
20	金		鼓笛練習、水泳練習、個人懇談
21	土		
22	日		
23	月		鼓笛練習、水泳練習、個人懇談
24	火		鼓笛練習、水泳練習、個人懇談
25	水		市水泳記録会、鼓笛練習、水泳練習
26	木		市水泳記録会(予備日)
27	金		児童会代表の集い
28	土		親子料理教室
29	日		
30	月		
31	火		新見市教育講演会(午後閉庁)